

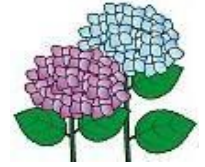
安全・適正就業委員会だより

全国の事故統計

(全シ協発行の安全就業ニュース4月号より抜粋)

平成23年度重篤事故統計

状況	平成23年度					平成22年度				
	計	死亡	入院	男性	女性	計	死亡	入院	男性	女性
就業中	22	16	6	21	1	29	18	11	28	1
就業途上	17	12	5	13	4	23	14	9	12	11
合計	39	28	11	34	5	52	32	20	40	12



平成23年度の重篤事故は39件となり、昨年度と比べ13件と大幅な減少となりました。死亡事故では、就業中、就業途上共に2件減少、入院では、就業中の事故が5件、就業途上の事故が4件減少しました。特に、女性会員の事故の減少が目立ち、その中でも就業途上の事故の減少は際立っています。1年度間における交通安全講習などの安全対策を実施してきた効果が伺われます。

1ヶ月～6ヶ月未満の入院及び後遺障害の事故

状況	区分	平成23年度				平成22年度			
		計	男性	女性	平均年齢	発生数	男性	女性	平均年齢
		累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計
就業中	植木・樹木の剪定等	85	84	1	71	65	63	2	71
	除草作業	26	18	8	71	21	17	4	75
	屋内・屋外清掃作業	28	16	12	72	32	12	20	67
	その他	78	61	17	71	57	44	13	70
	計	217	179	38	72	175	136	39	70
就業途上	徒歩	16	9	7	74	15	9	6	72
	自転車	45	16	29	71	44	17	27	74
	バイク	26	8	18	72	16	10	6	70
	自動車	5	3	2	70	6	3	3	69
	計	92	36	56	72	81	39	42	72
合計		309	215	94	72	256	175	81	71

1カ月以上6ヶ月未満の事故は、合計で平成22年度と比して53件と大幅に増加しました。就業中の事故は、42件増加し、就業途上は、11件増加しました。

男性は、就業中で43件増加し、就業途上で3件減少、女性は、就業中で1件減少しましたが、就業途上では14件増加しました。

特に、男性の就業中の事故のうち、植木・樹木の剪定等の事故が21件と大幅に増加しています。作業時には、安全帽、安全帯の着用を必ず行い、また、事故のないよう十分に注意し作業を行いましょ。一方、女性の就業途上の事故を見てみますと、バイクでの事故が昨年と比して3倍の18件と12件も増加しています。バイクの事故は、重篤事故に繋がりにかぬないため、十分に注意し安全運転を心がけましょ。また、除草作業中の事故が8件と2倍の増加となっています。除草作業時は、周りの状況にも気を配り、事故につながらないように十分に注意しましょ。

当センターにおける事故発生状況【平成23年12月1日～平成24年5月31日】

安全・適正就業委員会として、事故減少の取り組みとして安全パトロール、安全講習会等を通じ、就業時及び就業途上での事故防止をお願いしておりますが、残念ながら2件の事故が起きました。

万一事故に遭ったときは、すぐにセンター事務局に連絡をし、センターの指示に従って対処して下さい。事故後、会員は速やかにセンター所定の「事故連絡票」の提出を行って下さい。所定用紙はセンターにあります。ホームページからも入手できます。

- 5月10日、利用者の見守り作業、就業途上会員が乗っていた自転車に横から走ってきた自転車と衝突、会員が転び、口と顎、歯を4本折る怪我をした。(傷害事故)
- 5月12日、機械刈り除草作業中、芝生の草丈が長かったため、チップソーで除草したところ、草で隠れていた照明器具のカバーに接触し、カバーを破損した。当日は破損に気づかず終了し、後日発注者から連絡を受け、確認し事故がわかった。(物損事故)